



佐高

スーパー グローバル ハイスクール

SGH通信 2019

No. 18 (2019年9月17日発行)

佐高 SGH ファイル

高1CTP 日本語ディベート スタート!

9月5日(木)6限に、高校1年の1組から4組の教室にて、学校設定科目 CTP の**日本語ディベート**が行われました。クラス横断で4人のグループを作り、肯定側と否定側に分かれてある論題について議論しました。今回は第1回ということで、生徒たちは緊張した面持ちでしたが、立派にそれぞれの役割を果たしました。今回の論題は「**日本は消費税を上げるべきだ**」というもので、目前に迫った消費税増税のことを再考するいい機会になりました。次の日の朝に生徒たちが書いた振り返りをいくつか紹介します。ディベートでは自分の立場が決められていましたが、振り返りでは自分の意見を書きました。

私は消費税を上げるべきだと考える。理由は2つある。1つ目は政府の財源を増やさなければ、現状維持もままならない可能性があるからだ。日本は国債1071兆円に加え、年金問題や社会保険など様々な福祉問題を抱えている。そして、7人に1人が貧困だ。そのため政府の財源を増やし、政府は国債を返済したり、社会保障を充実させたりするべきだ。消費税が上がると、負担が大きくなり貧困層は大変だと思えるかもしれないが、その分高福祉になるため、むしろ貧困層の助けになる。2つ目は固有性だ。
・・・よって消費税を日本はあげるべきだ。 1年1組 岡田萌花さん

私は日本は消費税を上げるべきだと思います。そう考える理由が1つあります。それは、社会制度が充実し、住みよくなると思うからです。消費税を上げれば、社会保障などに税金を回すことができ、今よりももっと充実したものになると思います。日本よりも消費税の高いフィンランドやデンマークの国々では、大学まで教育費が無償で受けられたり、医療費が無償だったりとかなり充実しています。さらに、ただ消費税を上げるだけでなく上手な軽減税率をしていけばよいと思います。・・・以上のことから私は消費税を上げるべきだと考えました。 1年2組 山崎優さん

私は日本は消費税を上げるべきだと考えます。理由としては、社会保障を充実したものにしようというものです。現状日本は多額の負債を抱え、社会保障は維持できなくなりつつあります。ですが、消費税を上げることで負債を返すことにつながり、医療や生活にかかる様々な負担が軽減されることとなります。増税することで高福祉・高負担の社会になりますが、福祉が充実することで負担はあまり変わらないのではないのでしょうか。しかし、日本には貧困に苦しむ人が大勢います。その人々は急に増税されたらさらに生活が苦しくなってしまうという意見もあります。そこで、消費税を上げる際にはしっかりと軽減税率制度について検討する必要があると考えます。生活必需品を軽減税率でカバーできれば今までと変わらない負担で質の高い福祉を受けることができます。よって私は消費税を上げるべきだと思います。 1年3組 垣花優菜さん

私は「消費税を上げるべきだ」と考えます。日本は超高齢化社会であり、少子化も進んでいます。そのため、高齢者世代の生活を若い世代の収入によって支える必要があります。消費税が低いままでは若い世代の負担が大きくなるばかりです。もし、消費税が上がれば少しずつ国民から収集することができるので、若い世代の負担も軽くなり、高齢者への大きな打撃となる可能性も極めて低いです。さらに、公共サービスも充実し、国民の充実度の高い社会になると考えます。

1年4組 岡部華林さん

私は、日本は消費税を上げるべきではないと考える。理由は2つある。1つ目は景気に影響を与えるからである。・・・2つ目は、低所得者の負担が重くなるということだ。今でさえ、消費税で低所得者の生活が苦しいという声が出ているのに、これ以上消費税を上げるともっと生活が苦しくなってしまう。日本世論調査会が6月に実施した全国面接世論調査では、消費税増税に反対する人が60%に上り、その中の理由では、低所得者の負担を懸念する声がとても多いことが分かる。消費税を上げることで社会保障を充実させたとしても、高齢者でもなく、小さい子供を持っている訳でも、病気になりやすい訳でもない社会保障の対象になりづらい低所得者は、あまり社会保障を受けていないのに、税金を払うばかりでとても生活が苦しくなってしまう。これらの理由により、消費税を上げるべきではないと考える。

1年1組 大西真生さん

私は、日本は消費税を上げるべきではないと思います。そう考える理由は2つあります。1つ目は、たとえ上げたとしても、公的扶助の充実には至らないと思うからです。現在、国が徴収した税金の多くは、年金などの社会保障費にあてられています。今増税すれば、現在の高齢者の生活は少し楽になると思いますが、進む高齢化の中、国債もどんどん増える中で、果たしてそれが年金制度の充実に至るかと言ったら、そうではないと思うからです。2つ目は、現在国が増税する際に国民の負担を和らげるために導入するとされている軽減税率の制度が国民の混乱を招くと思うからです。・・・私は日本は消費税を上げるべきではないと思います。

1年2組 八田愛季さん

私は消費税を上げるべきではないと考えます。理由は2つあります。1つ目は、具体的な使い方が提示されていないからです。消費税は国の借金返済や公的サービス、社会保障などにあてられます。実際、消費税が8%になる時も、その理由としてこれらの例が挙げられていました。8%で足りなかったから10%に引き上げる、では10%になったら国民の生活が豊かになるのか、政府はそれを具体的に説明しないと国民は納得できないし、目的を明確に示さなければ、意味もないまま国民に高い税金を払わせ続けることとなります。2%で何がどう変わるのか、はっきりと、しっかり納得できるまでは引き上げるべきではないと思います。2つ目は、低所得者の負担を減らすべきだからです。

1年3組 青木彩恵さん

消費税を上げるべきではない。5%から8%に変わったとき、私の周辺で変わったことが値段が上昇しただけだったからだ。確かに、フィンランドなどは20%超えて「福祉の国」と言われるぐらい消費税を活用している。フィンランドの人々も満足しているというデータが出ている。しかし、日本もそのようになるという証拠はない。政治家などの偉い人は無駄なことばかりしてお金だけを使っていることが多い。そんな日本が消費税を増やしても、「あげてよかった」と思える国民は少ないだろう。したがって、消費税はあげるべきではない。

1年4組 矢部くるみさん

今後の論題

第2回	「クローン人間は禁止すべきだ」（実施済み）
第3回	「方言は生き残るべきだ」
第4回	「数学のテストで計算機を使うことを許可すべきだ」
第5回	「日本の高校生は英語以外の外国語も学ぶべきだ」

